

三菱UFJニコス、三菱商事やOLTA等5社での戦略的提携第一弾 中小企業向け請求書立替サービス「Invoice Hub」の提供を開始

～三菱商事、OLTA、三菱UFJ銀行、ペイジェントと提携、まずは素材流通業界のサプライチェーンをサポート～

三菱UFJニコスは、三菱商事株式会社（代表取締役 社長：中西 勝也、以下「三菱商事」）、OLTA株式会社（代表取締役社長兼CEO：澤岷 優紀、以下「OLTA」）、株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員：半沢 淳一、以下「三菱UFJ銀行」）、株式会社ペイジェント（代表取締役社長：河合 寛、以下「ペイジェント」）と共同で、12月6日に中小企業向けの請求書立替サービス「Invoice Hub」の提供を開始します。9月17日発表の、中小企業の課題を解決するために5社で締結した戦略的業務提携の第一弾です。



「Invoice Hub」は、「請求書の発行・受領の電子化」と「請求書へのクレジットカード決済機能の付帯」を実現する中小企業向け請求管理サービスです。企業に継続的に多大な負荷をかける請求や支払いの業務効率を向上させ、キャッシュフローの安定化をサポートします。まずは素材流通業界のサプライチェーンにおける請求業務効率化・キャッシュフロー改善を実現するため、同業界の中小企業・個人事業主を中心に導入・展開を目指します。

<特長>

1. クレジットカードを活用した支払い（出金）の効率化
買い手側はカードでの支払いを導入していない取引先に対してカード支払いが可能となります。取引先への支払いを最大60日間後ろ倒しできるため、キャッシュフローの改善が見込めます。
2. クレジットカードを活用した代金回収（入金）の効率化
売り手側の事業者も、取引先の“カード決済”の要望に対応可能となり、代金を確実かつ早期に回収することができます。
3. 入金・出金両サイドの管理と手続きをワンストップ処理
インボイス制度に適応した請求書（適格請求書）の作成機能を備えています。「Invoice Hub」上で受け取った請求書をOCR※で読み取り、自動データ化することで、取引先への支払い業務をスムーズにします。
※画像データのテキストの認識・読み取りを行い、データに変換する機能

本サービスでは、OLTAは、同社の完全子会社であるFINUX提供のクラウド請求書プラットフォーム「INVOY」の機能および開発・運営で培ったリソースや知見を活用し、本サービスの開発と運営に取り組み、当社はFINUXとの加盟店契約に基づくカード決済サービスをペイジェントの決済システムを活用して提供します。また、三菱商事は業界知見を生かしたサービスの営業支援を、三菱UFJ銀行は金融領域における支援を、それぞれ担うものです。

三菱UFJニコスは、今後も三菱商事、OLTA、三菱UFJ銀行、ペイジェントとの提携により、BtoB決済市場でのサービス拡充を目指してまいります。

<参考資料>

「Invoice Hub」について

◆サービス提供の目的

素材流通業界のサプライチェーン企業における請求・支払い業務の効率化やキャッシュフロー改善を目指します。

◆基本情報

サービス名称	Invoice Hub
主な機能	【買い手側機能】 ・受領した請求書のデータ化・電子保存・管理 ・受領した請求書をクレジットカード支払い 【売り手側機能】 ・電子請求書の作成/発行・入金消込 ・発行した請求書を確実にかつ早期に回収
運営	FINUX 株式会社 (OLTA 株式会社の完全子会社)
提供開始日	2024 年 12 月 6 日
対象	小規模・中規模企業、個人事業主
初期・月額固定費用・	無料 ※カード決済ご利用時に一部手数料が発生します ※一部の機能は有料プランでのみご利用頂けます
サービス URL	https://go.invoy.jp/partner/invoice-hub/index.html

◆特徴

1. クレジットカードを活用した資金繰りの改善と支払い・回収の効率化

買い手側:取引先への支払いを遅らせる

カードでの支払いを受け付けていない取引先にもカード支払いが可能になるサービスです。クレジットカードを利用した場合、取引先への入金日はそのままに、支払日(口座からの引き落とし日)を最大 60 日間後ろ倒し※1 することができます。請求額の 3%の利用料が発生しますが、2026 年に廃止予定の紙の約束手形に代わる柔軟な資金調達の代替手段として、ビジネスのキャッシュフロー改善が見込めます。

売り手側:取引先からの入金を確実にする・早める

発行する請求書に“カード決済”オプションを追加できるサービスで、これまでカードでの支払いを受け付けていなかった売り手側の事業者も、取引先からの“カード決済”の要望に対応することが可能になるほか、代金回収の確実化や入金の早期化も実現します。さらに、請求書を受け取る側の取引先にとっても、入金日はそのままに支払日を最大 60 日間後ろ倒しすることができる※1 などのメリットがあります。

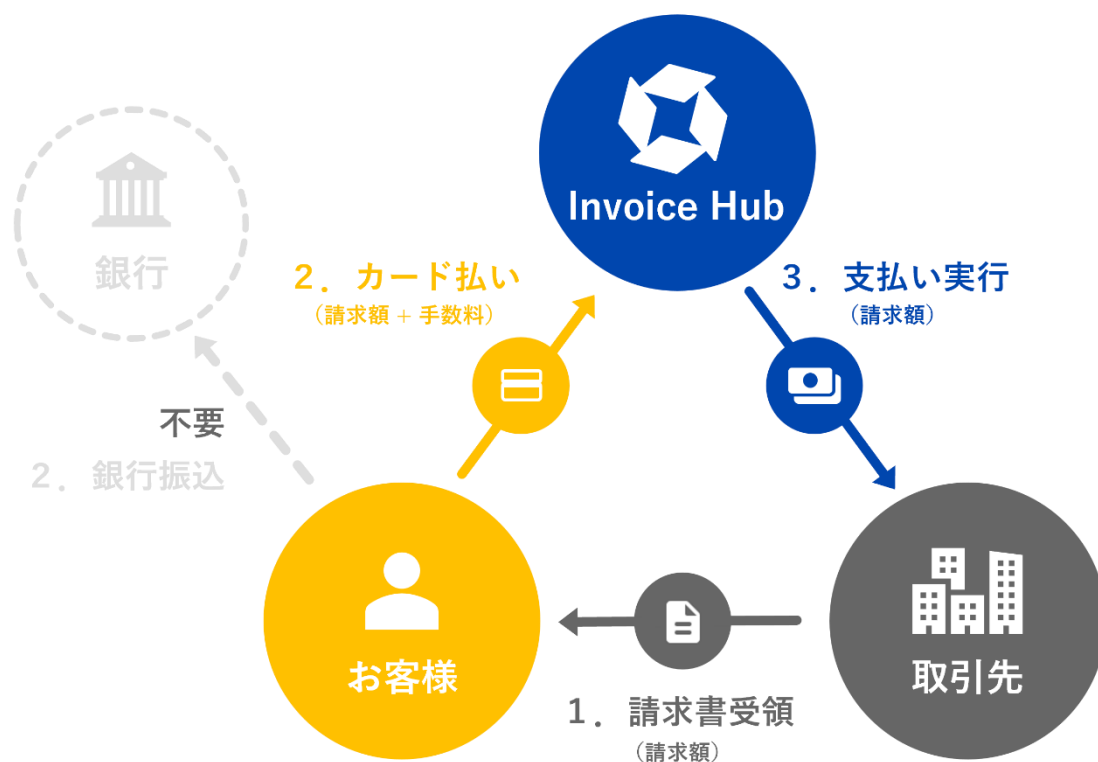
2. 入金・出金両サイドの管理と手続きをワンストップ処理

- ・「Invoice Hub」はインボイス制度に適応した請求書（適格請求書）の作成機能を備えた請求書発行/管理ツールです。
- ・「Invoice Hub」上で受け取った請求書の画像や PDF ファイルをアップロードすると、その請求書を OCR※2 で読み取り、請求額や振込口座、支払期限などの支払情報を 5 秒で自動データ化します。データ化された請求書は支払いステータスの一括管理ができるほか、リマインドメールによって取引先への支払い漏れを防止するなど、「Invoice Hub」には支払い業務をスムーズにする便利な機能が豊富に揃っています。

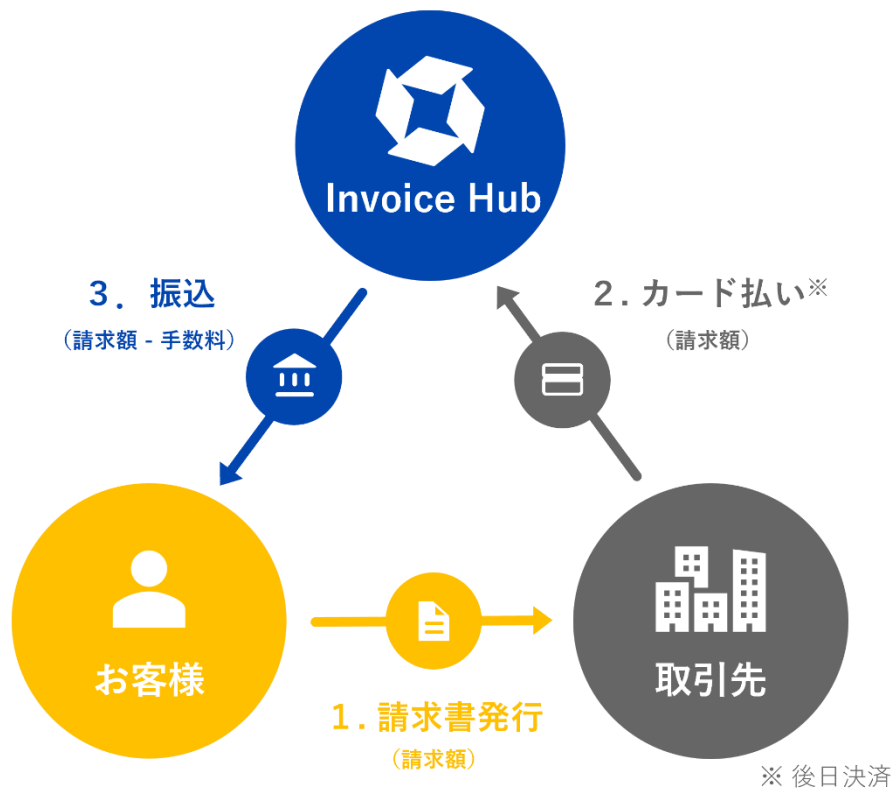
※1 利用するクレジットカードの支払いスケジュールによって、後ろ倒しできる日数は異なります。

※2 画像データのテキストの認識・読み取りを行い、データに変換する機能。

買い手側機能



売り手側機能



「Invoice Hub」の今後の展開

- ・サービスリリース後、顧客ニーズをヒアリングの上、順次機能追加を予定しています。
- ・将来的には、三菱商事の提供する他サービスとの連携開発等を検討していきます。

以上